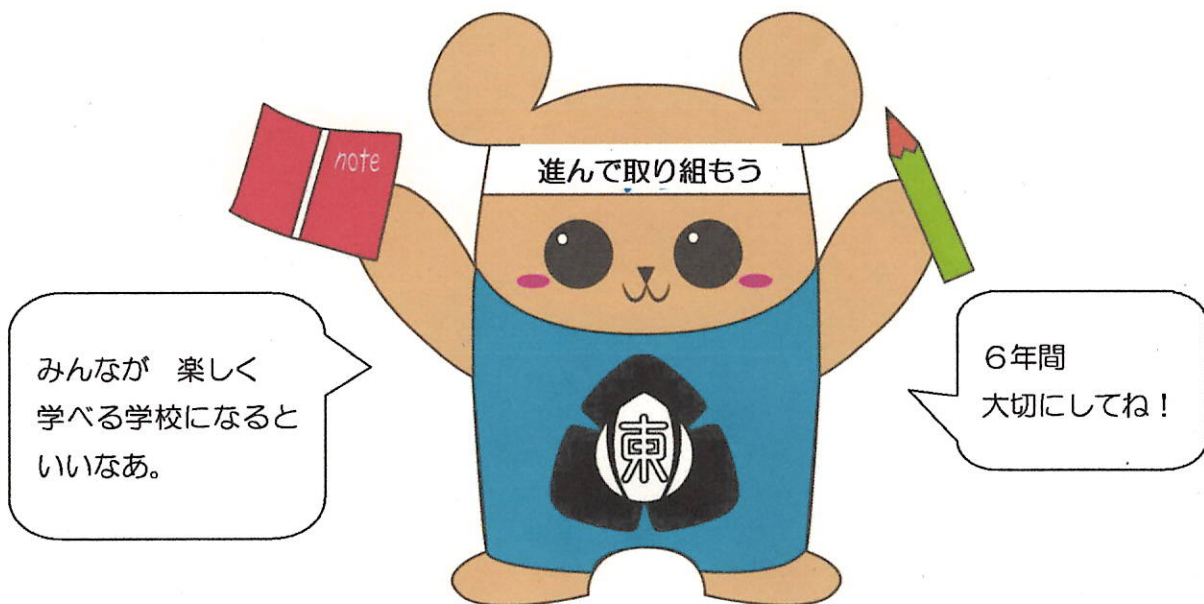


# 家庭学習の手引き



教育目標

「ともに学び合い 心ゆたかに生きる子」



東小キャラクター「東まなぶん」

西東京市立東小学校

## 家庭学習の意義

### ①学習内容の定着

・毎日、学校で学習したことを家庭で復習することにより、習熟・定着を図ることができます。

### ②脳の活性化

・反復学習により脳が活性化され、学習の効果が上がります。

### ③学ぶ習慣をつける

・毎日家庭学習を続けることにより、自らすすんで学ぶ習慣が身に付きます。

### ④がまん強さ・根気・集中力をつける

・テレビやゲームなどの時間を決めて家庭学習に取り組むことで、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。時間管理や自己管理能力がつきます。

### ⑤家族のふれあい

・音読をしているときに、横で一緒に聞いてあげたり、勉強が分からないときに一緒に調べたりと、コミュニケーションをとることで子供の精神の安定につながり、自信とやる気につながります。

## 家庭学習の方法 お子さんと確認してください。

### ①学校から出された「宿題」に取り組みましょう。

学校では、基本的に毎日宿題を出します。

### ②自主学習の課題に取り組みましょう。

宿題の他に、自分なりの自主学習課題を決めておきましょう。

### ③勉強が終わったら、次の日の準備をしましょう。

鉛筆をけずり、持ち物を確認し、しっかり整えておきましょう。

### ④読書を習慣づけましょう。

読書の時間は、家庭学習時間外に行い、「読書に親しむ心」を育てましょう。

## 学習時間の目安

学年×10分  
(+もうひとつがんばり10分)

学校では、学習したことを復習したり、これから学ぶ内容を予習したりするために、どの学年、学級も宿題を出しています。宿題には大きく次の二つの効果が考えられます。一層の学力向上が図れること、学習習慣が身に付くことです。日頃から、家庭での宿題への声かけ等ご協力ありがとうございます。

今回配布する『家庭学習の手引き』の「家庭学習」は「宿題」とともに児童が自主的に取り組む「自主学習」も含まれます。子供たちには、今後も、自分からすすんで学ぶ力「主体的に学ぶ力」をつけていくことが大切です。その際、家庭での「自主学習」は大きなきっかけとなり、学校での学びを深め、一人一人の成長につながります。

保護者の皆様におかれましては、本手引きを参考に家庭学習の意義を十分ご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

西東京市立東小学校 校長 渡邊 俊一



## 保護者の皆様へのお願い

### ①家庭学習を毎日させる。

- ・宿題は、必ずさせてください。宿題を含めた家庭学習を毎日行い、習慣化することが大切です。

### ②短時間で集中して学習させる。

- ・時間を決めて、決まった場所で集中して学習に取り組むことが大切です。

### ③集中できる環境を整える。

- ・テレビを消したり、整理整頓した場所で取り組ませたり等、集中して学習できる環境を整えてください。

### ④子供のがんばりを認め、ほめて励ます。

- ・子供のがんばりを認め、ほめたり励ましたりすることにより、自信がつき、すすんで学習しようという意欲が高まります。

### ⑤規則正しい生活をさせる。

- 「早寝、早起き、朝ご飯」は、生活リズムの大原則です。また、睡眠時間はしっかり確保したいものです。



# 1・2年生

## 1、2年生はこんな時期です。

- ・ 何でも知ろうとしています。
- ・ 頑張ったこと、よいところを褒めると、素直に受け止めます。
- ・ 一人で学習することや、やり方を決めることは、まだ戸惑うことがあります。  
一緒に取り組んで、やる気をおこす。
- ・ 一緒に、学習内容や学習方法を決めましょう。
- ・ できたことや頑張ったことを褒めることによって、意欲を高めることができます。

新出漢字  
1年生80字  
2年生160字



## 1・2年生こんなことをしてみよう

- ① 音読をする。  
口をしっかりと開けて教科書を読む。気持ちをこめて読む。「、」「。」に気をつけてすらすら読む。
- ② 読書する。(読み聞かせをしてもらう。)  
本に親しみ、楽しんで読む。
- ③ 鉛筆を正しく持って、書き順を確かめながら、平仮名や片仮名、漢字の練習をする。  
(1年生 80字 2年生 160字)
- ④ 絵日記や日記、作文を書く。(100字~200字程度)(1年生→3~5行日記 2年生→5~10行日記)  
「は」「に」「を」「へ」を正しく使って文を書く。文から主語と述語を読み取る。「や」「ゆ」「よ」「っ」を使って、正しく書く。
- ⑤ 詩を暗唱する。
- ⑥ たし算、ひき算を正しく計算する。  
繰り上がり、繰り下がりのある計算もする。計算練習を繰り返しやる。習ったことを使って計算問題や文章問題を解いたり、自分でも問題をつくったりする。
- ⑦ 2年生は九九を正しくすらすら言える。(上がり九九、下がり九九、ばら九九)文章問題を解いたり、自分でも問題をつくったりする。
- ⑧ 30cmのものさしを使って、長さをはかる練習をする。(2年生)
- ⑨ 生き物や自然を観察する。その結果を絵や文で記録する。
- ⑩ 辞典や図鑑を使って、調べる活動を行う。



## 3・4年生

### 3、4年生はこんな時期です。

- ・ 何にでも興味を示し、行動範囲も広がります。
- ・ 好きなことに熱中するようになります。
- ・ 自分でやろうとすることは増えてきますが、まだ手助けは必要です。

#### 認めて、褒めて、自信をつける。

- ・ 家族の温かいアドバイスや励ましの言葉がやる気を起こします。
- ・ 宿題を見るなど手助けをして応援すると、徐々に自分でできるようになります。

新出漢字  
3年生200字  
4年生202字



### 3・4年生こんなことをしてみよう

- ① 音読の習慣を付ける。  
すらすら音読をする。間や速さ、強さ、気持ちを考えて読む。
- ② 継続して読書をする。
- ③ 漢字練習に繰り返し取り組む。  
(3年生 200字・4年生 202字)
- ④ 作文や日記を書く。
- ⑤ 詩やことわざ、俳句を暗唱する。  
ローマ字の読み書きをする。
- ⑥ かけ算、わり算の筆算のやり方を覚え正しく計算する。
- ⑦ 三角定規やコンパスを使って模様をかいたり、分度器を使って角度を測ったりする。
- ⑧ 身の周りの物を測り、はかりの見方や読み方を理解する。
- ⑨ 生き物や自然を観察する。その結果を絵や文で記録する。
- ⑩ 辞書を活用して、分からない言葉の意味を調べる。
- ⑪ 地図の使い方、見方が分かる。
- ⑫ 地図で地名を覚える。(4年生は都道府県を覚える)



## 5・6年生

### 5、6年生はこんな時期です。

- ・ 興味・関心が広がり論理的思考力が深まります。
- ・ 周囲の目が気になり、問題をまちがえることを恐れることが多いです。
- ・ 体も心も急激に成長しますが、成長を見守って欲しいと思っています。

#### 見守って伸ばす

- ・ 手をはなしても、目にはなさないでください。
- ・ 目をはなしても、心にはなさないでください。
- ・ 認めて、褒めて、自信を付けさせることも大切です。

新出漢字  
5年生193字  
6年生191字



### 5・6年生こんなことをしてみよう

- ① 理解しながら音読する。
- ② 進んでいろいろなジャンルの読書をする。
- ③ これまで学習した漢字の読み書きをする。  
(5年生193字・6年生191字)
- ④ 作文・日記・意見文を書く。
- ⑤ 詩や短歌・俳句、古典などの暗唱をする。
- ⑥ 小数・分数の四則計算ができる。
- ⑦ 図形の面積や体積を正しく求める。
- ⑧ 割合、百分率の問題を正しく求める。
- ⑨ 自然や生き物を観察する。その結果を観察記録にまとめる。
- ⑩ 学習に関係のあることや興味のあることを日常的に調べる。
- ⑪ 世界の国の位置が分かり正しく書ける。
- ⑫ 歴史上の事件や人物について説明する。
- ⑬ ニュースの記事を要約して、感想を書く。